

# くらわんかツーリズムの展開について

観光交流課

## 1. 政策等の背景・目的及び効果

本市の観光施策については、平成 29 年度（2017 年度）に策定した「観光施策に関する考え方」において目指すべきものとして掲げた「市の魅力向上」「交流人口の増加」「経済活性化」の実現に向け、令和 4 年（2022 年）に「枚方市観光ロードマップ」を定めるなど、令和 7 年（2025 年）の大阪・関西万博とその後を見据え、現在、様々な観光施策を推進しているところです。

魅力的な自然、歴史・文化、体験などの観光コンテンツをつなぎ合わせる「くらわんかツーリズム」については、これまで「よどがわアクティビティくらわんか」など、「ひらかた万博」の一環としても公民共創で事業を実施してきたところであり、今般、今後の展開及び、9月にオープンする枚方市観光案内所 Syuku56 における取組について報告するものです。

## 2. 内容

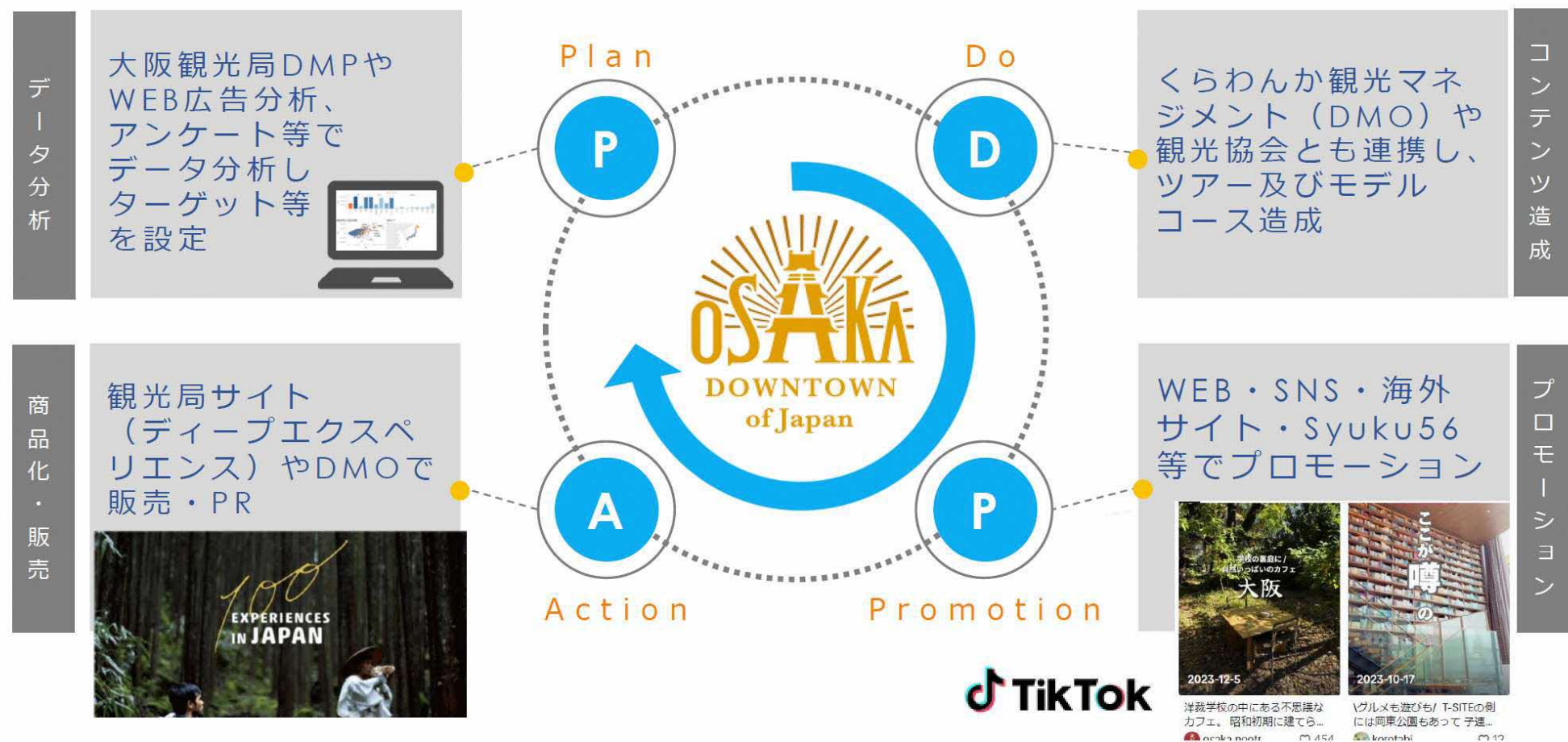
### （1）くらわんかツーリズムの展開について

くらわんかツーリズムについては、平成 29 年（2017 年）より登録 DMO として観光事業を振興し、多くの実績を有する大阪観光局と連携し、同局が所有する、観光消費単価や滞在者数などの様々なデータが蓄積された DMP（データ・マネジメント・プラットフォーム）を活用し、本市におけるインバウンドを含めた消費行動の現状や特性を分析するなど、データに基づいたターゲット設定やモデル

ツアーの造成、最適なプロモーション手法を選択していくことにより商品化を目指します。

また、造成したモデルツアーの販売・PRについては、本市の観光地域づくり法人（候補 DMO）である「くらわんか観光マネジメント」とも連携・協力することで、令和7年度以降についても継続的に推進できるような基盤づくりを目指します。

## ツーリズム造成イメージ

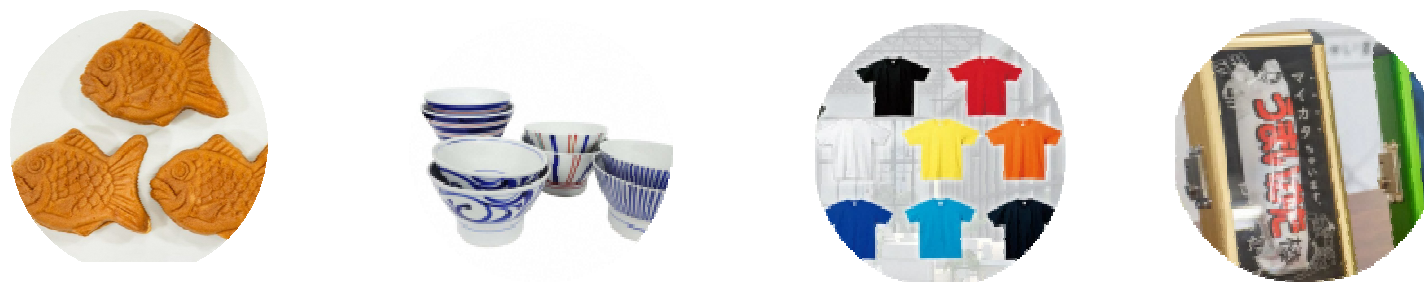


- ※ 観光地域づくり法人（DMO）…地域の「稼ぐ力」を引き出すとともに、地域への誇りと愛着を醸成する「観光地経営」の視点をもって多様な関係者とともに観光戦略を着実に実施するための調整機能を備えた法人。
- ※ くらわんか観光マネジメント…令和5年3月に観光庁に登録された本市唯一の地域観光地域づくり法人（候補DMO）。
- ※ 大阪観光局…本市を含めた大阪府域全体の観光関連データを蓄積・可視化した DMP の構築を唯一行っており、都道府県公式観光情報サイトで全国一位の閲覧者数を誇る「OSAKA-INFO」を媒体とした観光プロモーションを行う、大阪府域で唯一の地域連携観光地域づくり法人（DMO）。

## （2）枚方市観光案内所 Syuku56 における取り組みについて

枚方モール1階において、9月6日オープンする枚方市観光案内所 Syuku56 は、「ふらっと訪れた人が今日の楽しみを決められる場所」をコンセプトに、「くらわんかツーリズム」など、本市の魅力的な観光情報の発信や、カンデオホテルズと連携した取組、枚方ならではの特産品の販売など、観光客をはじめ国内外からの誘客に向けた効果的なPR等を実施します。

### <イメージ>



魅力ある地域資源やひらかた万博共創プラットフォームで生まれた特産品など

### 3. 総合計画等における根拠・位置付け

総合計画 基本目標 地域資源を生かし、人々が集い活力がみなぎるまち  
施策目標19 地域資源を生かし、人々の交流が盛んなまち



### 4. 事業費・財源及びコスト

《事業費》 令和6年度当初予算

- ・ ひらかた万博プロモーション委託費 12,967千円
- ・ 観光調査事業費 2,772千円

《財源》

一般財源 15,739千円